



みらさか小学校

平和を願って

8月3日(金)全校登校日

今年度は広島に原爆が投下されてから73年目となります。みらさか小学校では、8月3日の全校登校日に、全学級が発達段階に応じて、平和について考える学習をしました。今年度は、「すばるの会」の皆様が平和に関わる本などの読み聞かせを行っていただきました。どの学級も、子ども達がとても真剣にお話に聞き入り、命の大切さについて学びを深めることができました。



平和公園に届ける
おりづるを折りま
した。

「きらめけ!みらさか」～挨拶・姿勢・一生懸命・思いやり～

三良坂中学校

平和のためにできること

平和のつどい MIYOSHI2018

8月4日(土)に行われた三次市平和祈念事業「平和のつどい MIYOSHI2018」では、三良坂中学校の生徒も吉舎中・甲奴中の生徒達とともに参加し、平和への願いを込めて「三次市平和非核都市宣言」の朗読を行いました。全校生徒で応募した平和の灯ろうにも灯が灯され、会場全体が平和を願う温かい雰囲気になりました。

原爆死没者追悼式典

8月6日(月)を全校登校日とし、原爆死没者追悼式典に参加しました。8時15分に黙とうをし、原爆で亡くなられた方のご冥福を祈り、「みらさか」を合唱し献花を行いました。式典後は、広島県原爆被害者団体協議会 理事長の坪井 直様のインタビューのDVDを視聴し、戦争がもたらす悲劇と命の尊さについて考えました。

平和のためにできること～生徒の感想文より～

原爆によってこれほどまでに苦しい思いをされてきたことを聞き改めて戦争は絶対にしてはならないと思った。私達は今、戦争のない平和な時代に生きていることを意識し、自分にできることを考え、戦争のない未来を創っていかねばならない。原爆によって多くの命が失われたという歴史を風化させないために、後世に伝えていきたいし、もっと平和について学んでいきたい。

